

第 1 回交通地盤工学に関する国内シンポジウムプログラム

日時：2019年9月26日（木）～27日（金）
場所：北海道科学大学サテライトキャンパス（〒060-0033 札幌市中央区北3条東1丁目1-1（JR札幌病院隣接））
<https://www.hus.ac.jp/info/facility/satellite/>
参加費：3000円

■9月26日（木）
【オープニングセッション】10:00～10:15

委員長挨拶	石川 達也
TC202国内委員会活動内容紹介	(TC202国内委員会委員長・北海道大学)

【セッション1-1 交通インフラにおける地盤材料（路床・路盤材）】10:15～11:45

座 長：川端 伸一郎（北海道科学大学）

018	舗装路盤支持力に及ぼす地下水の影響	古賀 千佳嗣（福岡大学）
019	セメント・アスファルト安定処理路盤の液状化抵抗に関する研究	飯高 裕之（ニチレキ㈱）
023	アスファルト舗装発生材の凍上抑制層材料としての利用について	金谷 元（(国研)寒地土木研究所）
031	路床材の弾性係数測定方法に関する検討	近藤 益央（(国研)土木研究所）
033	経年劣化したバラストの透水性に与える細粒化の影響評価	金子 治暉（北海道大学大学院）
044	固化材により改良した材料の路床への有効利用	佐藤 厚子（(国研)寒地土木研究所）

【セッション1-2 交通インフラにおける地盤材料（表層材料）】13:00～14:30

座 長：小関 裕二（大林道路㈱）

003	溶融スラグ混合アスファルト舗装の試験施工ならびに長期モニタリング	鍋島 康之（明石工業高等専門学校）
014	アスファルト混合物のスティフネスに関する一研究	鎌田 修（鹿島道路㈱）
026	再生密粒度アスファルト混合物の品質に及ぼす地域性の影響	孫 松（福岡大学大学院）
045	表層のわだち掘れ量が基層混合物の変形に及ぼす影響	久利 良夫（阪神高速技術㈱）
026	ランナーの舗装種別による走りやすさの基礎的検討 その1	小澤 将希（山口大学大学院）
032	ランナーの舗装種別による走りやすさの基礎的検討 その2	縞居 公介（山口大学大学院）

【セッション1-3 舗装・軌道における地盤材料の安定化と補強】14:40～16:10

座 長：河井 克之（近畿大学）

005	グラウト材を用いたあと充填方式による路盤改良工法の試験施工	伊藤 壱記（鉄道総合技術研究所）
-----	-------------------------------	------------------

006	小型転圧機械によるサブバラスト層の転圧方法の検討	本道 諒太（東海旅客鉄道㈱）
015	細粒分含有率が高い劣化バラストの造粒化による沈下抑制工法	中村 貴久（鉄道総合技術研究所）
038	下負荷面モデルを用いた実物大バラスト軌道の弾塑性解析	木次谷 一平（鉄道総合技術研究所）
020	軟弱地盤上の再生CAE路盤工法を適用した舗装修繕の設計と施工事例	阿部 長門（東亜道路工業㈱）
022	ガラス繊維グリッドの路盤直上敷設 -効果について-	Joon Lee（Saint-Gobain ADFORS）

【セッション1-4 交通地盤構造物におけるジオシンセティックス】

16:20～17:35

座 長：木幡 行宏（室蘭工業大学）		
024	ジオシンセティックス排水材による北海道の道路舗装の凍上抑制効果に関する連成解析	安岡 朋久（北海道大学大学院）
041	ジオテキスタイルの敷設位置が路盤補強に及ぼす影響	北村 拓海（福岡大学）
042	補強土壁の壁面変位に及ぼす地下水位の影響	橋本 凌（日本大学大学院）
043	盛土内の含水比に及ぼす排水材敷設間隔の影響	関根 碧（日本大学大学院）
046	一面せん断試験を用いた礫質層のジオグリッドによる拘束領域の評価	桑野 二郎（埼玉大学大学院）

【意見交換会】

18:30～

■9月27日（金）

【セッション2-1 交通地盤構造物の挙動に及ぼす気象条件と気候変動の影響】

9:00～10:45

座 長：石川 達也（北海道大学）		
001	凍上被害を受けた路床土の地盤工学的性質とその評価	川端 伸一郎（北海道科学大学）
007	積雪寒冷地におけるコンクリート舗装の凍上対策にいて	上野 千草（(国研)寒地土木研究所）
027	鉄鋼スラグ混合盛土内の物質移動に注目した降雨浸透解析	有西 海飛（近畿大学大学院）
028	機能性土系舗装の凍結融解特性に及ぼす細粒分含有率の影響（その2）	河村 隆（信州大学）
030	流水が作用している橋台背面盛土の天端沈下量について	御厩敷 公平（北見工業大学大学院）

【セッション2-2 力学的，経験的設計方法（道路）】

10:55～11:55

座 長：高橋 茂樹（㈱高速道路総合技術研究所）		
013	既設盛土構造物の照査方法に関する調査検討	藤原 年生（国土技術政策総合研究所）
021	タフロードによる地震時道路変状対策	田村 昌之（大林道路㈱）
029	路床土の排水条件を考慮した舗装構造設計に用いる変形係数とポアソン比の検討	若月 洋朗（千葉エンジニアリング㈱）

034	締固め土の乾燥密度に与える礫率の影響	井原 壮（東京理科大学大学院）
【セッション2-3 力学的，経験的設計方法（鉄道）】		13:00～14:00
座 長：川崎 祐征（東海旅客鉄道株）		
004	まくらぎ間隔が変化するときの道床横抵抗力の評価手法の提案	小山 詠美梨（横浜国立大学大学院）
008	木まくらぎ・PCまくらぎ混在時の道床横抵抗力特性とその評価手法	高橋 龍太郎（横浜国立大学大学院）
036	レール継目部を対象とした軌道振動・バラスト道床沈下連成解析法	紅露 一寛（新潟大学）
039	バラスト材の弾性係数の空間的ばらつきを考慮した軌道振動解析	紅露 一寛（新潟大学）
【セッション2-4 交通インフラにおける地下センシング技術】		14:10～15:25
座 長：佐藤 研一（福岡大学）		
009	マルチチャープレーダによる路面下空洞調査	今井 利宗（川崎地質株）
017	地中レーダ探査による地震発生前後における路面下空洞の比較（鳥取県中部地震を例として）	木下 貴裕（応用地質株）
025	道路陥没対策における空洞探査能力の指標化の意義と現状分析	徳永 珠未（ジオ・サーチ株）
035	道路陥没対策に求められる空洞情報高度化に向けた基礎的検討	濱也 幸樹（ジオ・サーチ株）
040	路面下空洞の陥没危険度評価のための影響要因の検討	桑野 玲子（東京大学）
【セッション2-5 土工の施工管理におけるICT技術・港湾地盤工学】		15:35～16:50
座 長：早野 公敏（横浜国立大学）		
002	浚渫土砂処分場計画における埋立解析の重要性	片桐 雅明（日建設シビル）
010	転輪型RI 密度水分計による非破壊連続計測	後藤 洸一（大成建設株）
011	転輪型RI 密度・水分計の測定精度向上の検討	森 安弘（ソイルアント ロックエンジニアリング 株）
012	散乱型RI 水分計を用いた簡易含水比測定器の提案	谷口 龍（ソイルアント ロックエンジニアリング 株）
016	舞鶴若狭自動車道若狭地区軟弱地盤の開通5年目の残留沈下と対策工の事後評価	稲垣 太浩（中日本高速道路株）
【閉会】		16:50～